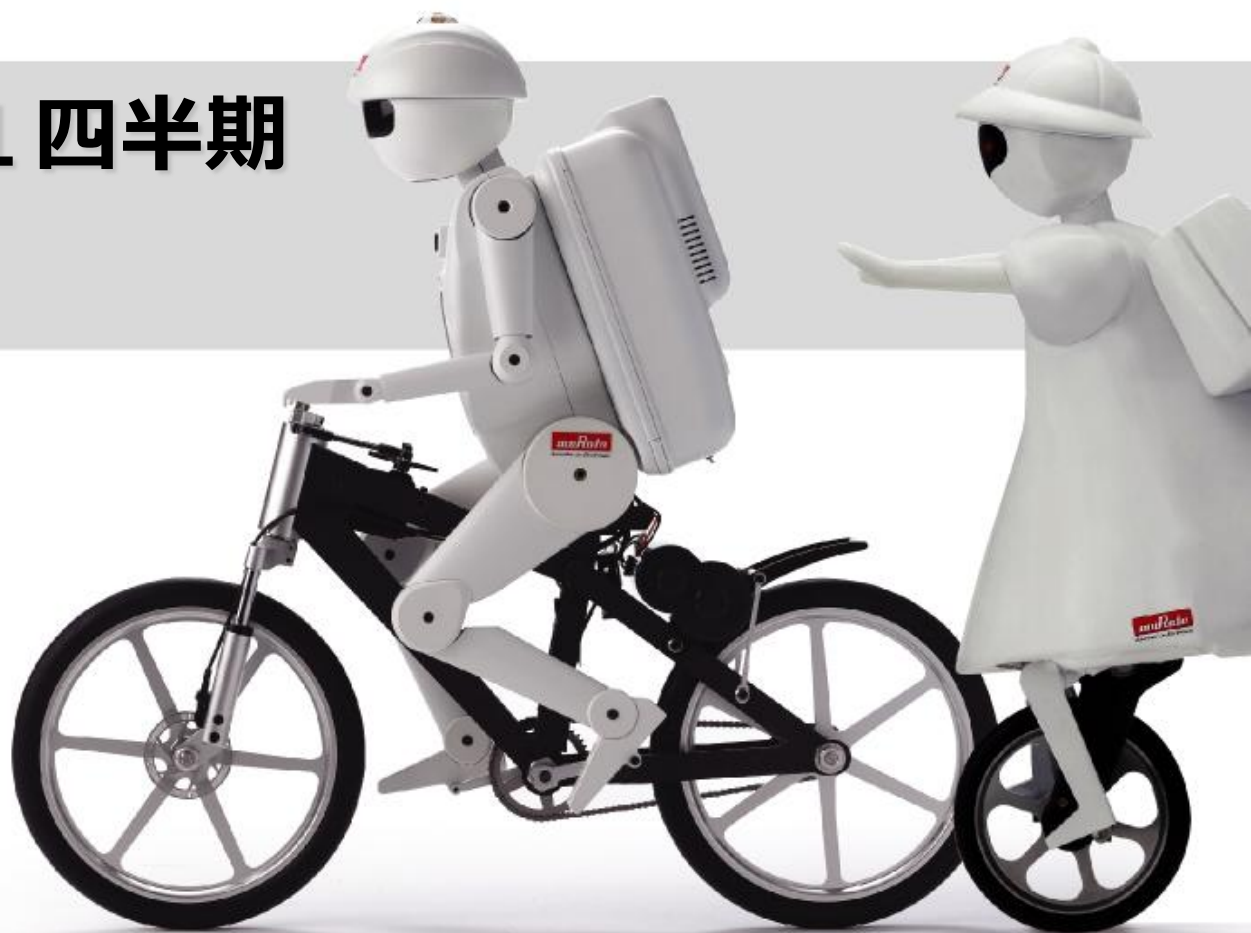


2013年度第1四半期 決算説明会

2013年7月31日
株式会社村田製作所



1. 2013年度 第1四半期業績概要

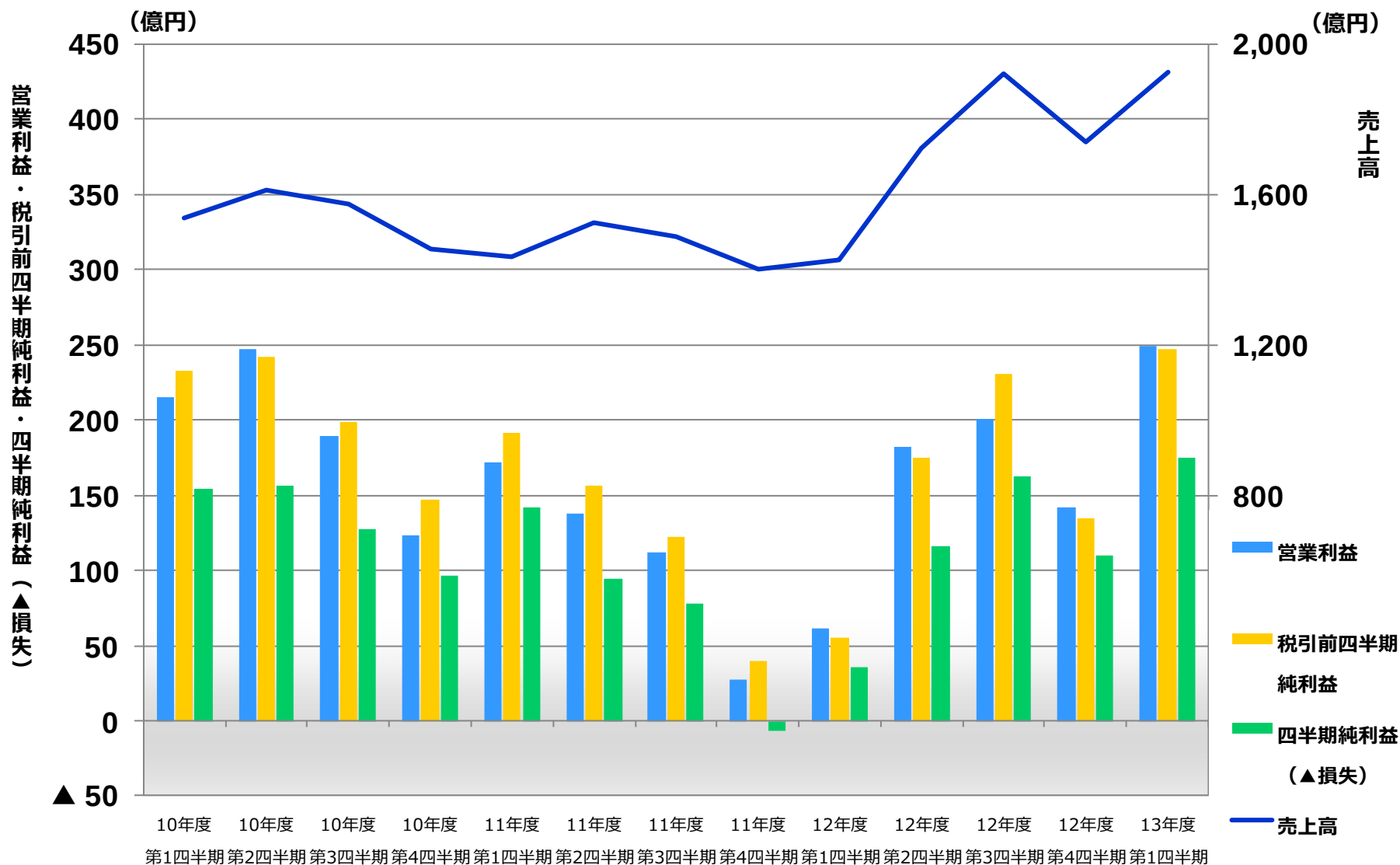
2013年4月～2013年6月

第1四半期連結会計期間

当第1四半期決算のトピック

- ◆ 当第1四半期の売上高は四半期ベースで過去最高を記録。
スマートフォン、携帯メディアプレーヤーや
自動車向けなど、幅広い製品で需要が拡大。
- ◆ 営業利益は四半期ベースでリーマンショック後の最高を
更新し、営業利益率は13%に上昇。
上期の業績予想に対する進捗率は50%超。
- ◆ 受注高は、前四半期に引き続き、四半期ベースで
過去最高を更新。
第2四半期以降も堅調な業績を見込む。

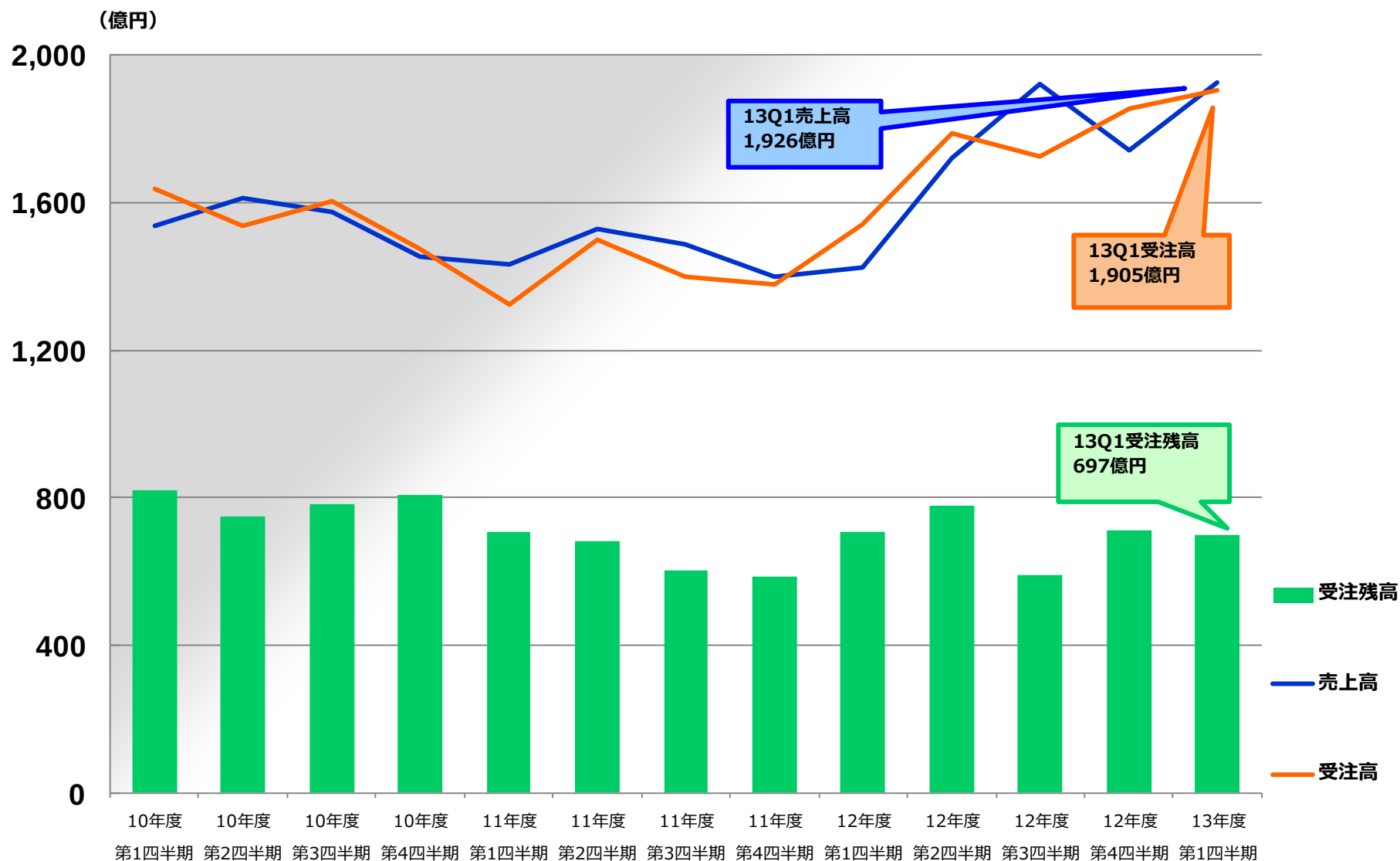
業績推移 [四半期]



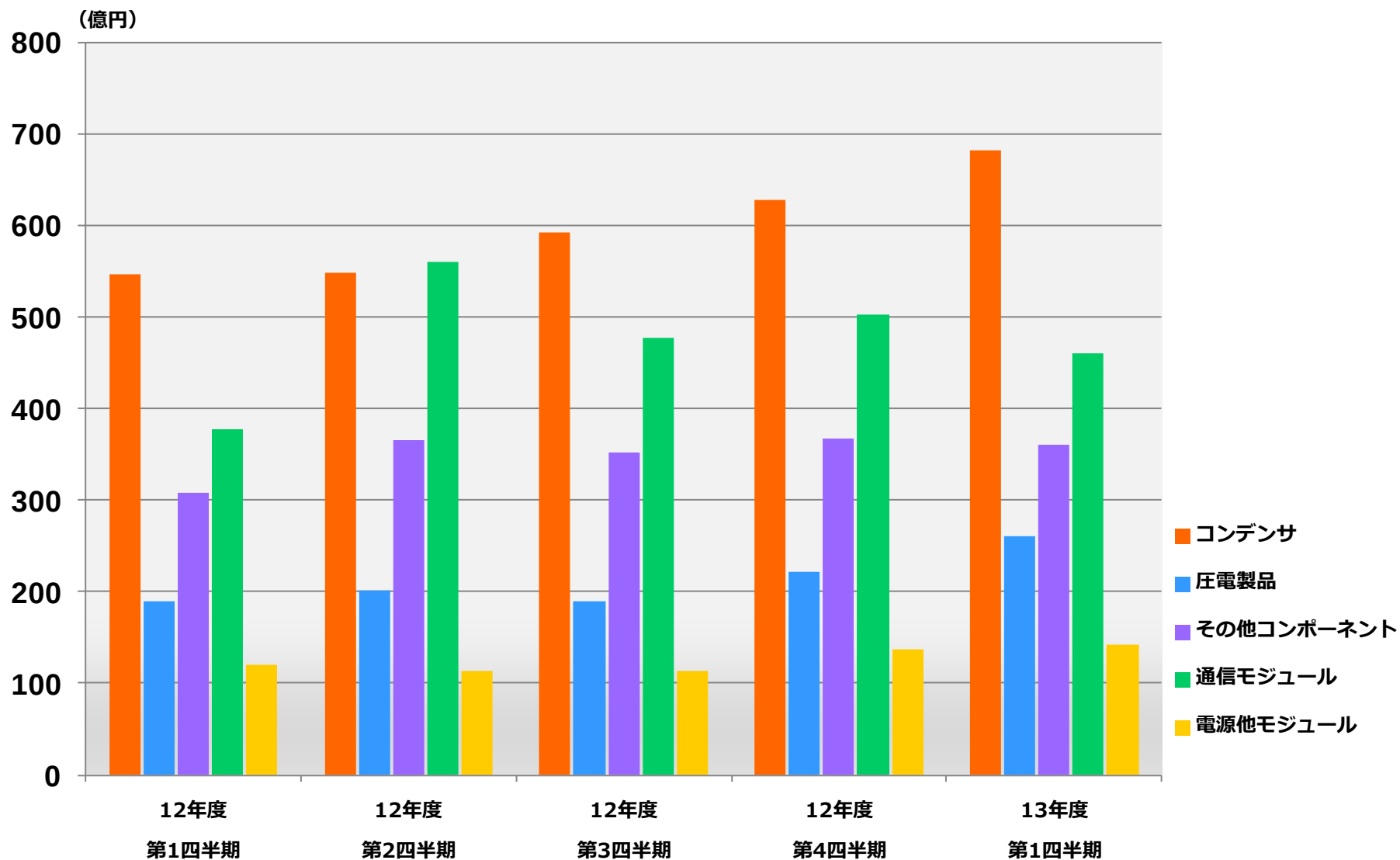
業績概況

	2012年度 第1四半期		2012年度 第4四半期		2013年度 第1四半期		前年同期比 13Q1/12Q1		直近四半期比 13Q1/12Q4	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
売上高	1,426	100.0	1,741	100.0	1,926	100.0	+500	+35.1	+184	+10.6
営業利益	61	4.3	142	8.2	249	13.0	+188	+308.3	+107	+75.5
税引前当期純利益	55	3.8	135	7.7	247	12.8	+192	+350.8	+112	+83.5
当期純利益	36	2.5	110	6.3	175	9.1	+139	+391.3	+65	+59.2

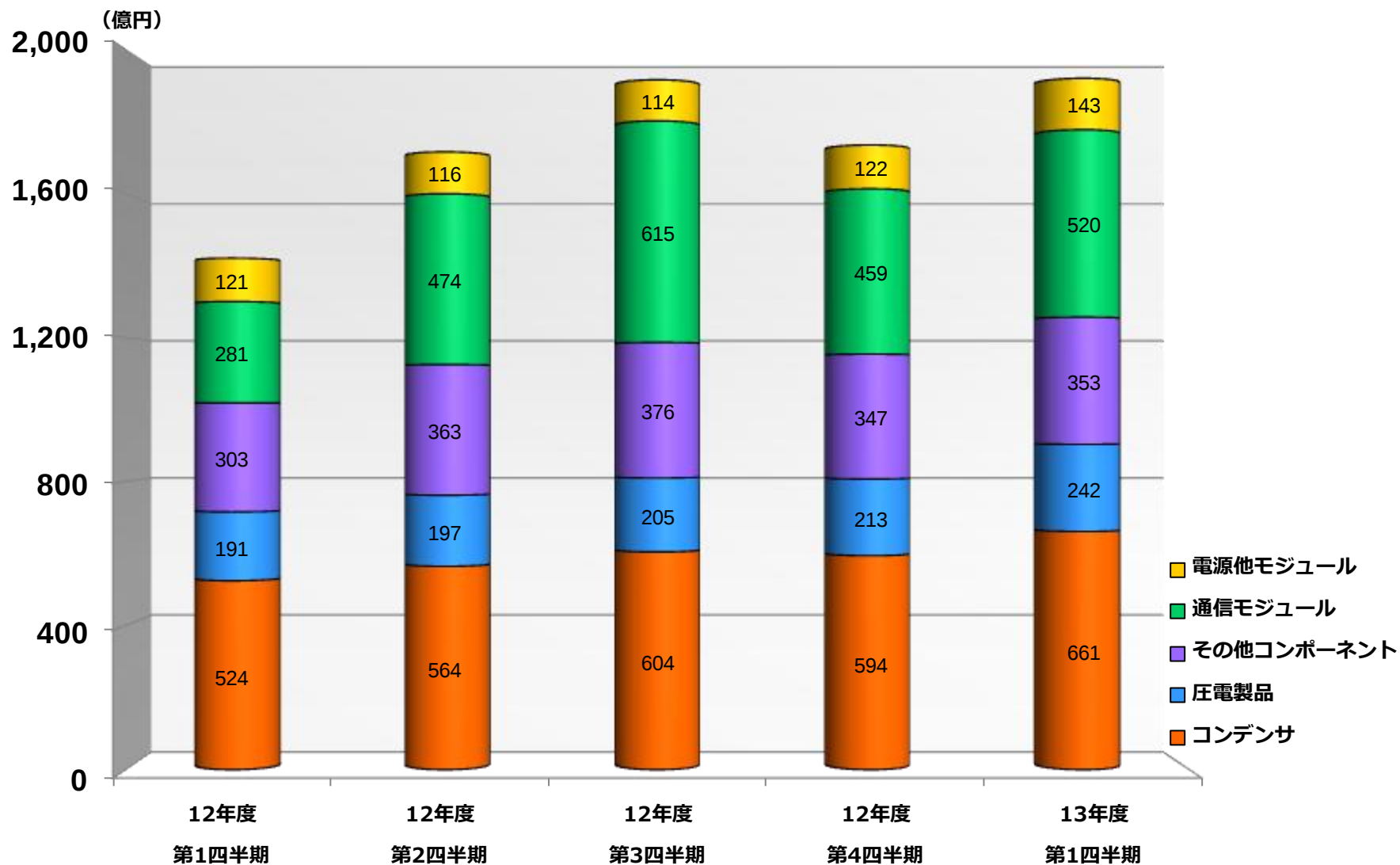
売上・受注・注残推移 [四半期]



製品別受注高推移



製品別売上高推移



製品別売上高

	2012年度 第1四半期		2012年度 第4四半期		2013年度 第1四半期		前年同期比 13Q1/12Q1		直近四半期比 13Q1/12Q4	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
コンデンサ	524	36.9	594	34.2	661	34.5	+137	+26.1	+67	+11.3
圧電製品	191	13.5	213	12.3	242	12.6	+51	+26.8	+29	+13.8
その他コンポーネント	303	21.3	347	20.0	353	18.4	+50	+16.7	+6	+1.8
通信モジュール	281	19.8	459	26.5	520	27.1	+239	+84.9	+61	+13.4
電源他モジュール	121	8.5	122	7.0	143	7.4	+22	+18.5	+21	+17.3
製品売上高計	1,420	100.0	1,734	100.0	1,919	100.0	+499	+35.2	+185	+10.7

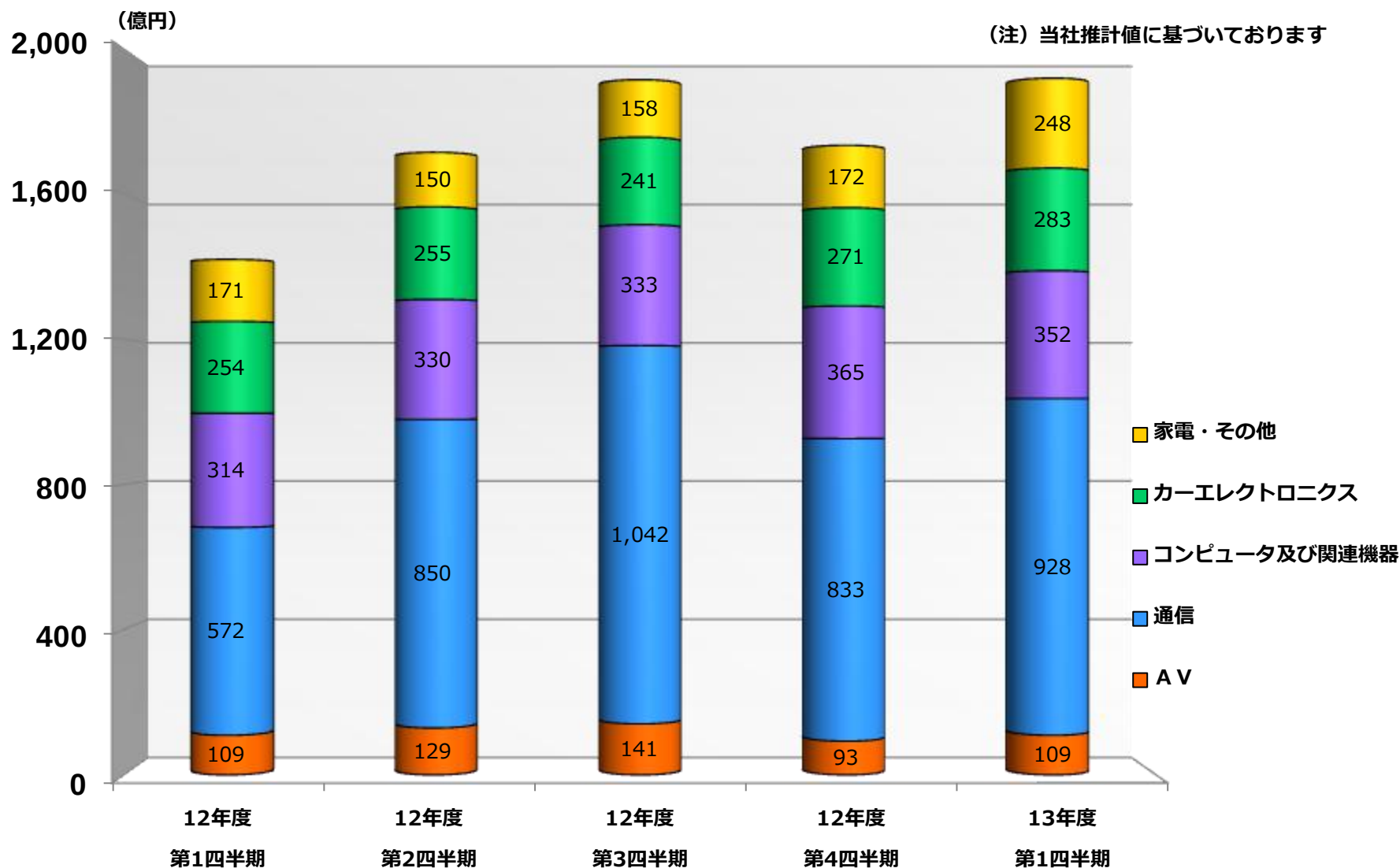
製品別売上高概況

[2012年度第4四半期→2013年度第1四半期]



コンデンサ (直近四半期比+11.3%)	○ チップ積層セラミックコンデンサ(MLCC) 小型品・大容量品が通信機器、カーエレクトロニクス、代理店向けに大幅に増加
圧電商品 (直近四半期比+13.8%)	○ 表面波フィルタ モジュール化の進展で社内売上割合が増加したものの、デュプレクサがスマートフォン向けに大幅に増加 ○ 圧電センサ ショックセンサがHDD向けで搭載員数の増加もあり非常に好調 ○ 発振子 セラミック発振子がカーエレクトロニクス向けに増加
その他コンポーネント (直近四半期比+1.8%)	▲ EMI 除去フィルタ 従来型PC向けが振るわず減少 ○ コイル 高周波チップコイルがスマートフォン向けで増加 ○ センサ MEMSセンサがカーエレクトロニクス向けで増加
通信モジュール (直近四半期比+13.4%)	○ 近距離無線通信モジュール タブレット端末向けが減少したものの、スマートフォン、携帯メディアプレーヤー向けが伸長 ○ 通信機器用モジュール、多層モジュール スマートフォンのハイエンドモデル向けに大幅に増加
電源他モジュール (直近四半期比+17.3%)	○ 電源 サーバーやカーエレクトロニクス（主にカーオーディオ）向けで大幅に増加

用途別売上高推移



用途別売上高

	2012年度 第1四半期		2012年度 第4四半期		2013年度 第1四半期		前年同期比 13Q1/12Q1		直近四半期比 13Q1/12Q4	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
AV	109	7.7	93	5.4	109	5.7	▲0	▲0.0	+16	+17.5
通信	572	40.3	833	48.1	928	48.4	+355	+62.1	+94	+11.3
コンピュータ及び関連機器	314	22.1	365	21.1	352	18.3	+38	+12.0	▲13	▲3.7
カーエレクトロニクス	254	17.9	271	15.6	283	14.7	+29	+11.5	+12	+4.5
家電・その他	171	12.0	172	9.9	248	12.9	+77	+45.1	+76	+44.2
製品売上高計	1,420	100.0	1,734	100.0	1,919	100.0	+499	+35.2	+185	+10.7

(注) 当社推計値に基づいております

用途別売上高概況

[2012年度第4四半期→2013年度第1四半期]

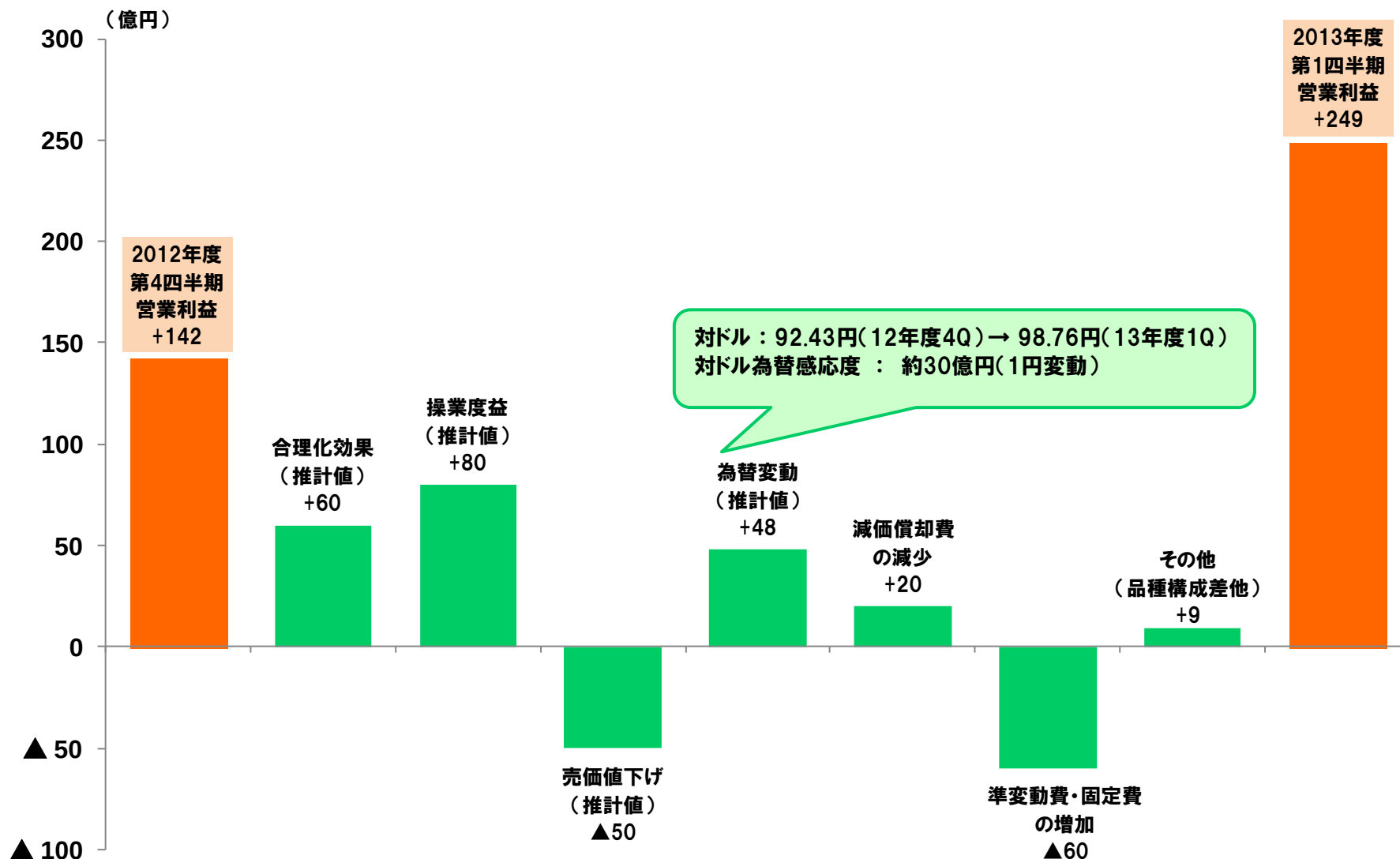


AV (直近四半期比+17.5%)	○携帯メディアプレーヤーやデジタルカメラ向けに近距離無線通信モジュールが大きく伸長 ○セットトップボックス向けにMLCCが大幅に増加
通信 (直近四半期比+11.3%)	○スマートフォン向けに多層モジュール、表面波フィルタ、MLCC、通信機器用モジュールなど幅広い製品で大きく伸長
コンピュータ及び関連機器 (直近四半期比▲3.7%)	○HDD向けにアクチュエータや圧電センサが堅調 ▲タブレット端末向けに近距離無線通信モジュールやMLCCなどが低調
カーエレクトロニクス (直近四半期比+4.5%)	○カーオーディオ向けに電源、MLCCが増加 ○各種安全装置向けにMEMSセンサなどが伸長

(注) 当社推計値に基づいております

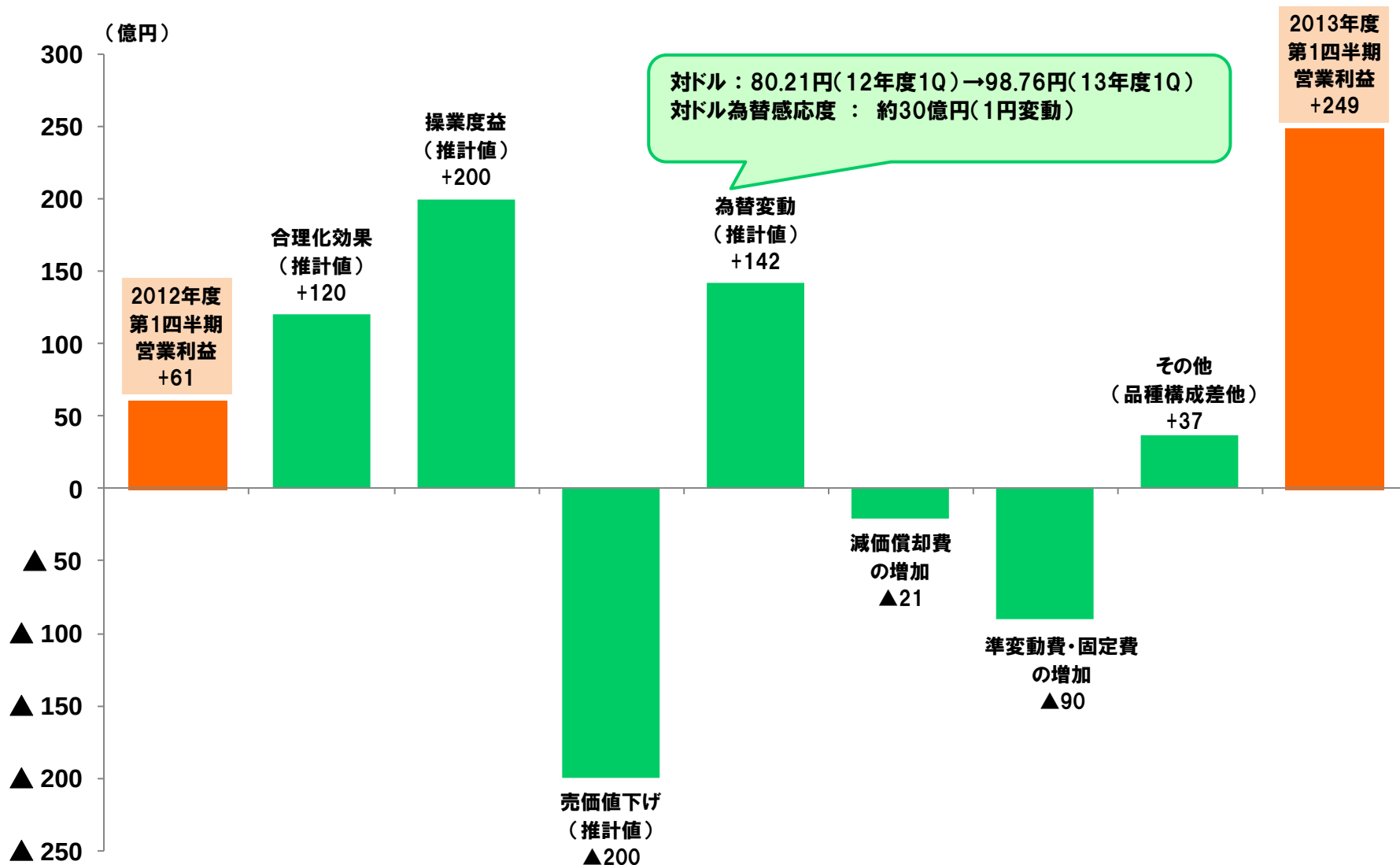
利益変動要因

[2012年度第4四半期→2013年度第1四半期]



利益変動要因

[2012年度第1四半期→2013年度第1四半期]



2. 2013年度 業績予想

2013年度の業績予想

	2012年度 実績		2013年度				増減	
			上期予想	下期予想	通期予想			
	金額	構成比	金額	金額	金額	構成比	金額	伸率
	(億円)	(%)	(億円)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
売上高	6,810	100.0	3,800	4,000	7,800	100.0	+990	+14.5
営業利益	586	8.6	480	520	1,000	12.8	+414	+70.5
税引前当期純利益	595	8.7	500	550	1,050	13.5	+455	+76.4
当期純利益	424	6.2	330	370	700	9.0	+276	+65.1

4月公表値の見直しを行っておりません

当資料に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち既に確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1)当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)原材料等の価格変動及び供給不足、(3)為替レートの変動、(4)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6)各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

当資料に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。

